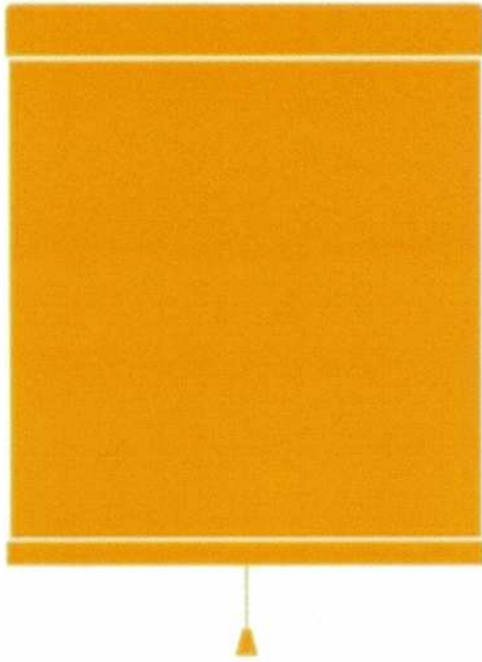
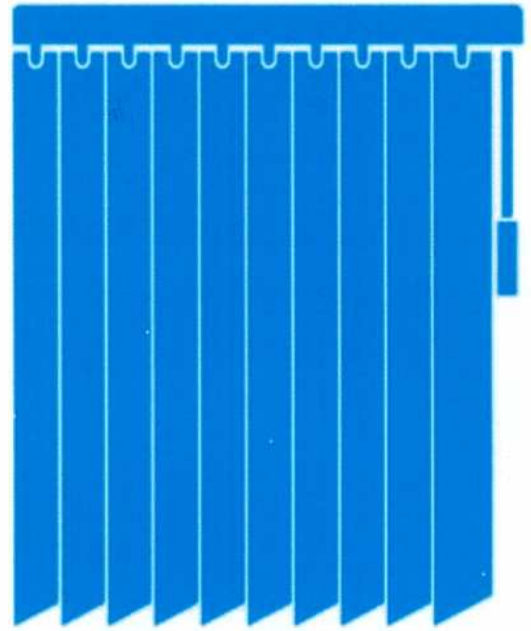


## ウィンドウトリートメント(カーテン以外の主なメカスタイル)



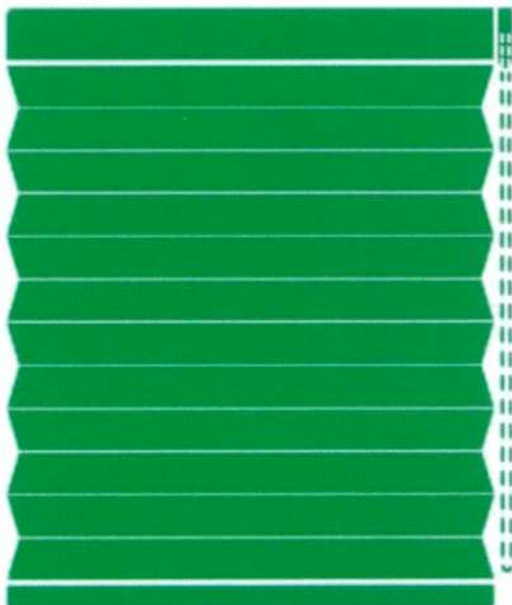
ロールスクリーン

フラットな1枚の生地で上下に開閉させるスクリーンタイプです。シンプルなスタイルで窓廻りをスッキリと見せる事ができます。前後2枚の生地を組み合わせるダブルタイプもあります。



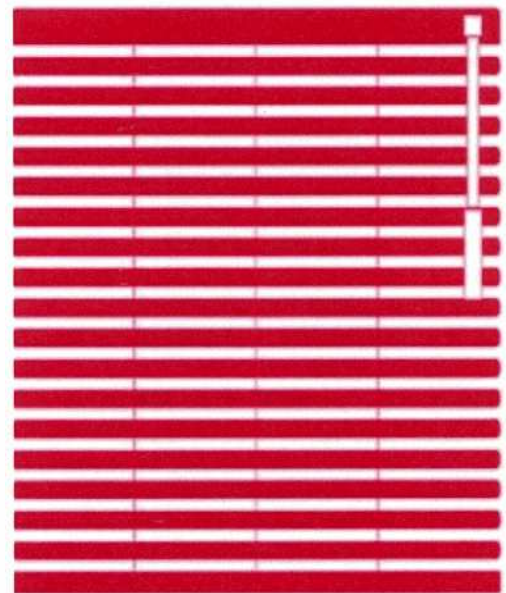
タテ型ブラインド

まっすぐな縦のラインが美しく、シャープでスタイリッシュな見た目が特徴的です。スラット(羽根)を開閉させて採光を調節できます。掃き出し窓のような高さのある大きな窓におすすめです。



プリーツスクリーン

ジャバラ状の生地を折りたたむように上下に開閉させて採光を調節する事ができます。上下を異なる生地で組み合わせるペアタイプもあります。和室やモダンな部屋に適しています。



ヨコ型ブラインド **アルミ**

スラット(羽根)の角度調整により外からの視線や日差しを遮る事ができます。浴室や台所などの水まわりの窓におすすめです。アルミ製の他にウッドタイプもあります。

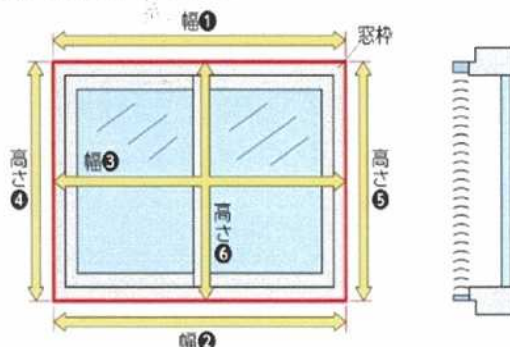
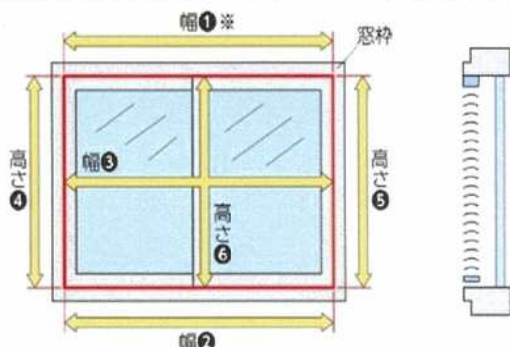
# メカスタイルの採寸方法

## [サイズの測り方]

■ 窓枠内に取付ける場合 (天井付け)

※幅①: 製品本体の取付け面

■ 窓枠を覆う場合 (正面付け)



- ・幅は窓枠の上部(幅①)、下部(幅②)、中央部(幅③)の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10mm以上<sup>※1</sup>引いてください。
- ・高さは窓枠の左部(高さ④)、右部(高さ⑤)、中央部(高さ⑥)の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10mm以上引いてください。

- ・幅・高さとも窓枠(幅①~③、高さ④~⑥)の外側を測定し、最も大きい寸法以上を製品サイズとしてご指定ください。<sup>※2</sup>

※1 窓枠内に取付ける(天井付け)場合、製品の製作寸法幅が5mm単位であっても、窓枠からの引き寸法は5mmではありません。

スラット(羽根)や操作チェーン・コード類が窓枠に干渉しないよう、幅は窓枠の内側寸法から10mm以上引いてください。

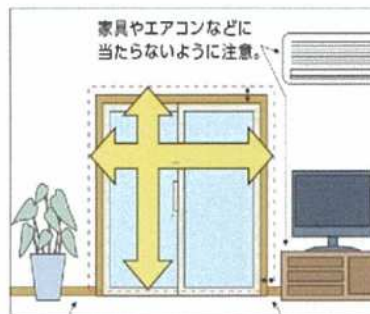
※2 製品が床までくる場合は、床に当たらないよう、高さは床面までの寸法から10mm以上引いてください。

## 注意 サイズを測る前の注意点について

1. 窓枠内に取付けるとき(天井付け)は、窓枠のゆがみに注意してください。



2. 窓枠を覆うとき(正面付け)は、製品のまわりにある障害物等に注意してください。

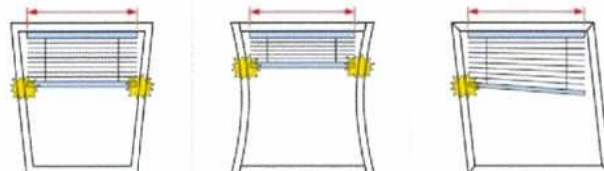


製品が床までくる場合は、床に当たらないように10mm以上製品高さを小さく。窓枠より50~100mm程度大きく。

ゆがみのある窓枠へ製品を取付ける場合、ゆがみに合わせた製作寸法になっていないと、製品が窓枠に干渉し製品の昇降・開閉動作に不具合が生じる恐れがあります。製品の発注寸法を決める前に、窓枠のゆがみの有無を確認することをおすすめします。

### 主な窓枠のゆがみについて

窓枠のゆがみを考慮しない製作寸法にしたとき



窓枠のゆがみに合わせた製作寸法にしたとき



特に窓サイズが大きいときは、窓枠のゆがみに対してより注意が必要になります。